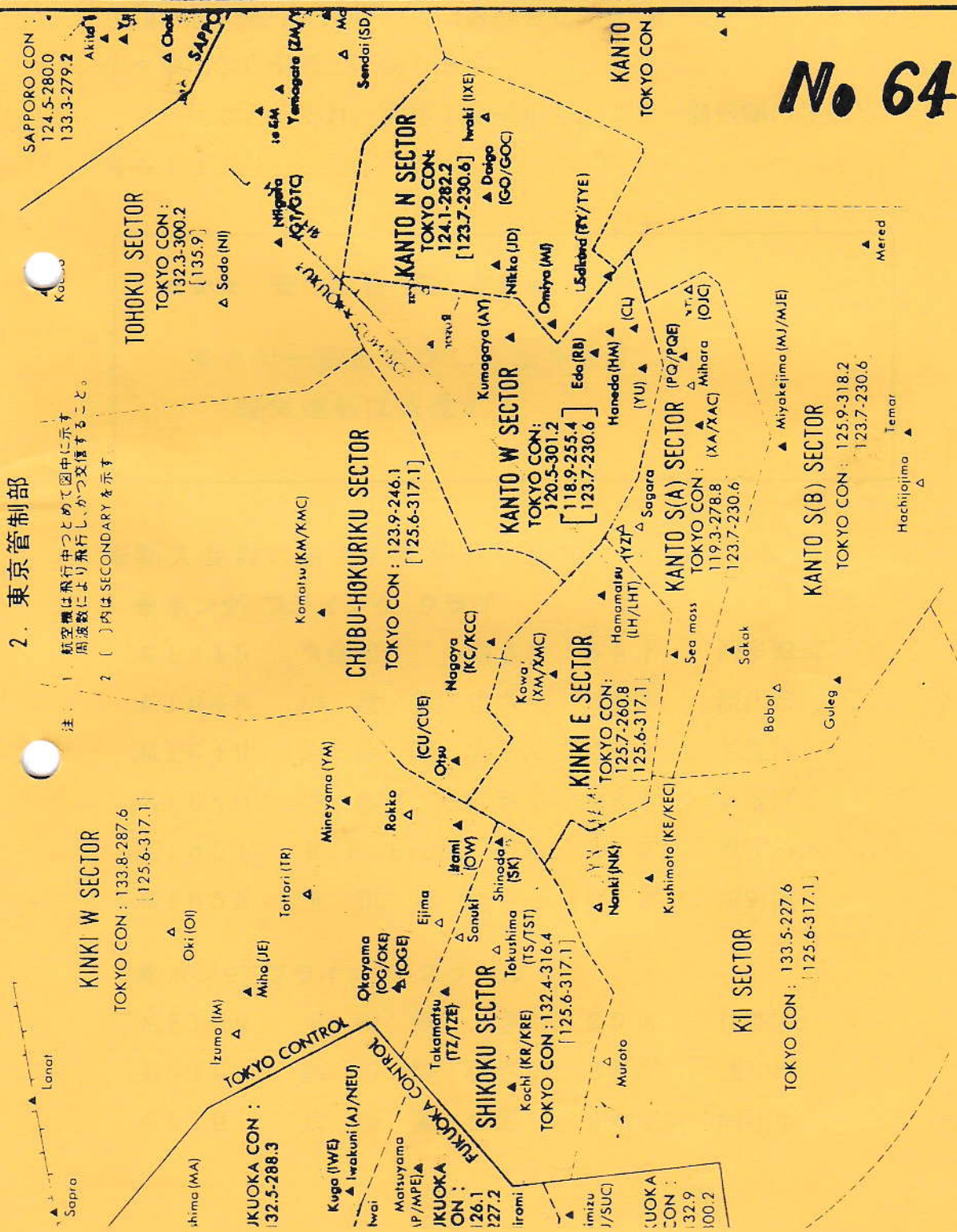


クラフ だよリ

No 64

2. 東京管制部

注 1 航空標は飛行中つとめて図中に示す周速数により飛行し、かつ交匯すること。
2 () 内はSECONDARYを示す



1983年もあわただしく過ぎさろうとしています。

年の瀬が近づいて来ると毎年思うことに、今年も年頭で立てた、目標通りにはいかなかったなあとしみじみ思う事であり又、来年も年頭に思い通りにはいかない目標を立てるのかなあ……と思うと、少々我ながら滑稽ではあります。

まあ何はともあれ、今年より来年と、より一層飛躍の年にしたいものです。

★★★ 安全目標 ★★★

寒さが一段ときびしくなります

暖気運転は入念に!!

※新入会員の皆さんを紹介します

●ホンダ フライング クラブ

No.1645	久保田	修さん	54才	西多摩郡
No.1648	小倉	哲也さん	24才	流山市
No.1649	遠藤	美吉さん	26才	杉並区
No.1650	佐藤	二三江さん	43才	新宿区
No.1651	R. E. Brown	さん	28才	世田谷区
No.1652	玉田	真裕さん	21才	中野区

●ホンダ フライング スクール

No.5189	平田	章二さん	25才	杉並区
No.5190	島田	隆弘さん	24才	浦和市
No.5191	武藤	重治さん	28才	浦和市

№.5192	瀬 沼	勝さん	23才	大宮市
№.5193	中 村	尚 隆さん	21才	世田谷区
№.5194	宮 嶋	利 夫さん	43才	町田市
№.5195	大 島	和 美さん	21才	大里郡
№.5196	栗 谷	美 則さん		
№.5197	江 本	俊 秀さん	61才	文京区

※ 次の方は、練習許可書更新の準備をしましょう。

梅沢	一三さん	栗原	清さん	小野田健司さん	★★★
白土	俊朗さん	小田木文雄さん	牧島	憲一さん	
山本	一夫さん	北川	千代さん		

●申請に必要なもの

- 住 民 票 一通
- 練習許可申請書(身体検査証) 一部
- 写 真 3.5 cm × 4.5 cm 二枚
 (インスタントは不可)
- 印 鑑(ジャチハタネームは不可)
- 手 数 料 1,500 円

※ファースト ソロフライト

- ◎ 吉田 隆 さん JA 3 3 2 1
S 5 8. 1 0. 5
- ◎ 紺谷 均 さん JA 3 7 6 8
S 5 8. 1 1. 3
- ◎ 内海 透 さん JA 3 7 6 8
S 5 8. 1 1. 9
- ◎ 名倉 彰 男 さん JA 3 8 2 1
S 5 8. 1 1. 1 2
- ◎ 宮城 調 春 さん JA 3 2 9 7
S 5 8. 1 2. 3

※ 実地試験合格 ※

自家用操縦士

- 。 小沢 文男さん 9 / 1 4
JA 3 2 9 7
- 。 美農部 勝さん 1 0 / 6
JA 3 7 6 8
- 。 齊藤 三夫さん 1 0 / 2 4
JA 3 7 6 8
- 。 新井 則正さん 1 0 / 2 4
JA 3 3 2 1
- 。 鈴木 茂昭さん 1 1 / 2 5
JA 3 8 2 1

限定変更

- 。 大西 孝一さん 11/16
JA3767

操縦教育証明

- 。 千歳 兼司さん 11/28
JA3767

ベテランクラブ員X氏再び登場

ネパールの空より（続）

さあて、いよいよ当日の朝……昨日から、はりきって朝6時離陸の約束をとっていたのに、ドアの鍵を持っているホテルのボーイがなかなか起きてくれず、少々遅れてしまい、6時40分頃にやっと離陸。

ビラトナガール（BRT）の標高は、260フィート。

ランウェー09 ウインド 200°/10ノット QNH 1035

ミリバール、カトマンズ（KTM）は1015ミリバール

離陸後の上昇は、1500フィート/分 92%パワーで、タービンインレット テンプレチャー 500°C（あとで600°Cに上昇）6500フィートで一度レベルフライト、又さらに1000フィート/分 速度80ノットの上昇で一気に雲上に、この時のヘディングは025°。

6時58分に、9000フィートでレベルフライト、速度110ノット、雲を越えると正面に、あの素晴らしき「カンチェンジュンガ」があこがれの姿を現わし思わず勸声。

標高8000m級では、世界第3位の高峰、シツクムとの国境すれすれを飛び、ヤルン氷河、カンチェンジュンが氷河の上、カブルー、カンチ、ジャムソンPKのそばを思うぞんぶん飛びました。

この間のMAX高度は、山岳上空の強風をおそれて、23,000フィートどまり、逆方向も見てやろうと思ったが、少々残念ではありましたが。

着陸は、9時30分、ノータル2時間50分、燃料109ガロンを使用したのフライトでした。又酸欠に強い私でも、今日は、もちろんO₂を使用、ポンベは、ほとんど空っぽ、カトマンズでは、ポンベ内を洗うことが出来ないので、ポンベ内には、まだ少しO₂の圧が残っています。

(ポンベ内に外気が入らない為の様です。)

その後も、ピラトナガール(BRT)——カトマンズ(KTM)間をフライトをしました。

今日は、やたらと低空で飛んで(低空といっても、山肌に対して、近くという意)写真をとったので、口の悪い仲間が地上から撮した写真じゃないかと、帰ってから、ひやかされ、又、フライト中も窓を開けて飛ぶので、キャプテンが風邪をひいたりして、飛べなくなったりで、愉快的収穫の多い連休でありました。

この次は、ホンダでグループを作り、ネパールの山々を飛び回ることも、夢ではなさそう。この次チャレンジしてみませんか。

K.O.

~~~~~ 運輸部からのお知らせ ~~~~~

◎事業用操縦士で活躍していた、千歳パイロットが11月の操縦教官の試験に、おかげ様で、合格しました。実際の稼動は、来年の1月位からになりそうです。もっとも若い、素晴らしい教官となる様本人も頑張る、と云っておりますので、宜しく願い申し上げます。

◎年始のフライトについて、特別に朝早く、出発するフライトを計画中的の方は、年内(27日まで営業)に、運輸部渡辺(良)まで、申し出て下さい。

◎国家試験のお知らせ

昭和59年3月の航空従事者国家試験は、次の様なスケジュールになっていますので、おまちがえのない様。

- 申し込み締切 1月18日(水)局持込有効
- 申請書類 クラブに用意してあります。
- 印鑑
- 写真 4cm × 5cm
- 住所及び本籍を記載したもの  
(郵便番号 TEL 連絡先 etc)
- 申請費用 5,000円

。忘年会だより

58年ホンダフライングクラブ忘年会は、昨年同様新橋の「航空会館」で開かれました。

例年になくたくさんの方が御出席して下さい、誠にありがとうございました。今回は、去年の倍の大きさの会場になり、少々大きすぎたかなと思いましたが、参加して下さいました方々、それぞれ話はずみ、歌も出て2時間30分、すぐに過ぎてしまい、パーティ終了後は、それぞれグループを作り、師走の雑沓の中に消え、2次会3次会の方々もあったようです。来年も宜しく願い申し上げます。

§ 営業部から

。年末年始のお知らせ。

今年は 12月28日～31日 4日間休ませて頂きます。

来年は 1月1日元旦から営業致します。

尚 1月1日～3日までの3日間は、祝祭日料金適用となりますので宜しくお願い申し上げます。



~~~~~ 学 科 講 習 ~~~~~

Cコース……サンシャイン

Dコース……桶川教室

● 1月・講習のスケジュール

| | | |
|--------|--------|---|
| 6日(金) | 航 法 4 | C |
| 9日(月) | 航空気象 2 | D |
| 11日(水) | 航空工学 3 | C |
| 13日(金) | 航 法 1 | D |
| 18日(水) | 計器飛行 3 | C |
| 20日(金) | 航空法規 2 | D |
| 23日(月) | 空中操作 3 | C |
| 24日(火) | 航空通信 2 | D |
| 26日(木) | 計器飛行 1 | D |
| 27日(金) | 運航一般 3 | C |
| 31日(火) | 航空工学 2 | D |

《 学 科 講 習 内 容 》

ホンダ・フライング・スクール
自家用操縦士課程

(40回120時間)

| 科 目 | 内 容 | 日付受講印 |
|---|--|-------|
| 航空法規(1)
(2)
(3)
(4) | 航空法令の分類 定義 登録 航空機の安全性
航空従事者 航空路 飛行場 航空保安施設
航空機の運航(1)
航空機の運航(2) 罰則 | |
| 航空気象(1)
(2)
(3)
(4) | 大気 気温 気圧 安定 雲 霧 視程
風と台風 低気圧 高気圧 気団
前線と雷雨 天気図 着水
航空気象通報式 | |
| 航空通信(1)
(2)
(3)
(4) | 通信組織 航空交通業務 航空交通管制業務
航空情報 AIP NOTAM AEIS
管制用語 局地交話法 RADIO TOWER
との交信要領
機上電源 | |
| 航空工学(1)
(2)
(3)
(4) | 飛行機の構造 航空力学
航空計器 動力装置(1)
動力装置(2) プロペラ 飛行機の装備系統
重量重心 耐空性 飛行規程 | |
| 航 法(1)
(2)
(3)
(4)
(5)
(6) | 航法の概要 航空図 用語の定義 航法計器
航法計算盤の使い方 風力三角形
航法計画の作成
基本航法の計画と実施要領
航空保安施設の利用法 (ADF VOR トラン
スポンダー)
野外飛行の計画と実施要領 緊急時の手順 | |

| 科 目 | 内 容 | 日付受講印 |
|------------|---|-------|
| 計器飛行(1) | 計器飛行の歴史 計器の見方 (G/H/D/G 旋回計等) 基本計器飛行 | |
| (2) | ADF (指示器の見方 LOP ホーミング インターセプト アプローチ) | |
| (3) | VOR (指示器の見方 ラジアル LOP インターセプト) | |
| (4) | 計器飛行方式による飛行の方法 (IFR) | |
| 空中操作(1) | 地上点検 離陸 レベルオフ 旋回 上昇降下 異常姿勢からの回復 スローフライト ストール 基本着陸 | |
| (2) | 地上目標による 720° 回 (パイロン) 緊急操作 (エンジン系統、機体等の故障、着水) 短距離離陸 ノーフラップ着陸 失速着陸 短距離着陸 | |
| (3) | 180° スポット着陸 シャンデル レイジ 8 | |
| 運 般 一 般(1) | 飛行の準備 機長の出発前の確認事項 航空機の整備状況の確認 重量重心の確認 | |
| (2) | 航空情報の確認 気象情報の確認 | |
| (3) | 燃料滑油の確認 積載物の安全性 飛行計画 航空衛生 救急法 一般知識 | |
| 特殊無線(1) | 電波法(1) 総則 無線局の免許 | |
| (2) | 電波法(2) 無線設備 無線従事者 | |
| (3) | 電波法(3) 運用 監督 業務書類 通信術 | |
| (4) | 無線工学(1) 予備知識 | |
| (5) | 無線工学(2) 予備知識 | |
| (6) | 無線工学(3) 無線電話の基礎 | |
| (7) | 無線工学(4) 無線電話の設備 | |
| (8) | 無線工学(5) 無線電話設備 ファクシミリ A T C トランスポンダー テレメータ 通信術 | |